

日本生体医工学会 平成17年度 第2回理事会議事録

平成17年7月29日 14時～15時30分

於 学士会館分館3号室 (東京都文京区本郷)

出席者

会長 堀 正二

副会長 菊地 眞 辻岡 克彦

理事 赤澤 堅造 石原 謙 梶谷 文彦 楠岡 英雄

佐久間一郎 砂川 賢二 千田 彰一 田村 俊世

千原 國宏 土肥 健純 福井康裕 山越 憲一

監事 星宮 望

C E 小野 哲章

幹事 近藤 寛也 守本 祐司

欠席者

理事 稲田 紘 上野 照剛 仁田 新一 林 紘三郎

山本 克之

監事 北島 顕

国際誌 安藤 譲二

地方支部長 井街 宏 浜田 良機 山内 一信

高田 重男 寺本 滋 村上 輝夫

1 審 総務(辻岡)理事会成立の件

1.1 開会時点での出席15名 理事会成立が確認された。

2 審 総務(辻岡)前回議事録承認の件

2.1 前回議事録の承認が行われた。<資料17-2-2>

3 審 会員入退会状況の件

3.1 入会審査対象者 正会員19名 準会員5名、退会 正会員9名 準会員2名、維持会員1社。全入退会が承認され、正会員(国内)2554名、正会員(海外)42名、準会員(国内)384名、準会員(海外)1名、維持会員23社33口、顧問13名、名誉会員44名 <資料17-2-3>

4 審 総務(辻岡)APCOM-EPMESC'07委員推薦依頼の件

4.1 標記会議の開催にあたり、国内実行委員会の委員を日本生体医工学会より推薦してほしい旨の通知があり、以下の三名に受諾の可否を打診することで承認された。

(東京大学 大島氏、東京大学 久田氏、東北大学 山口氏) <資料17-2-4>

5 報 編集(楠岡)平成17年度第一回編集委員会の件

5.1 委員会議事につき報告のあった後、今後の検討課題(6.1)について審議が求められた。

5.2 著作権、二重投稿についての規定について。専門別研究会資料と同じものを投稿してき

た際は、これを二重投稿と見なさないとすることが報告された。しかし、継続して見直していくことで承認された。〈資料 17-2-5〉

- 6 審 編集（楠岡）編集委員会の体制および編集委員会委員案承認の件
 - 6.1 編集委員会の体制は、(1)「生体医工学」誌編集委員会に委員長と複数の副委員長をおく。(2)委員はこれまでの2つの雑誌の編集委員を統合する。(3)当分の間、論文の採択通知等については、編集委員長・楠岡と編集副委員長・安藤の連名で行う。等のことが承認され、あわせて「生体医工学」誌編集委員の委嘱が承認された。〈資料 17-2-5, 6〉
- 7 報 （堀）日本臨床工学会理事推薦の件
 - 7.1 稲田理事を引き続き推薦することで承認された。〈資料 17-2-7〉
- 8 報・審 ME技術教育（稲田 代 小野）第11回第一種ME技術実力検定試験合格者承認の件および実施状況報告
 - 8.1 全受験者403名、合格者数101名、合格率25.1%であったことが報告され、合格者に関しては理事会承認を得た。〈資料 17-2-8〉
- 9 審 総務（辻岡）平成17・18年度会長推薦代議員の件
 - 9.1 会長推薦で48名が推挙され、承認された。
- 10 報・審 広報（山本 欠席）広報委員会委員案承認の件
 - 10.1 委員案が示され承認された。〈資料 17-2-10～17〉
- 11 報・審 国際（辻岡）国際委員会委員案承認の件
 - 11.1 委員案が示され承認された。〈資料 17-2-10～17〉
- 12 報・審 ME研究推進（梶谷）ME研究推進委員会委員案承認の件
 - 12.1 委員案が示され承認された。〈資料 17-2-10～17〉
- 13 報・審 国際誌編集（安藤 欠席）国際誌編集委員会委員案承認の件
 - 13.1 委員案が示され承認された。〈資料 17-2-10～17〉
- 14 報・審 CE（小野）クリニカルエンジニアリング委員会委員案承認の件
 - 14.1 委員案が示され承認された。〈資料 17-2-10～17〉
- 15 報・審 医用研（上野 欠席）医用研設立準備委員会委員案承認の件
 - 15.1 委員案が示され承認された。〈資料 17-2-10～17〉
- 16 報・審 教育（田村）教育委員会委員案承認の件
 - 16.1 委員案が示され（訂正箇所：委員・石原 副委員長・石原、追加：委員・長倉氏および委員・立石氏）、承認された。〈資料 17-2-10～17〉
- 17 報・審 選奨（仁田 欠席）平成17年度選奨各章先手委員長選出の件
 - 17.1 委員案が示され承認された。なお、科学新聞賞・坂本賞・阿部賞選定委員会委員長に推挙された林紘三郎理事には就任意思を再確認することで承認された。また、各賞に関する規定と現実の整合性や、平成17年度各賞選定のためのスケジュールに関しては第3回理事会で話し合うことが確認された。〈資料 17-2-10～17〉
- 18 報 編集（楠岡）著者抄録利用許諾の件
 - 18.1 科学技術振興機構(JST)より、JST文献データベースに「生体医工学誌」著者抄録の利用許諾を求められていたが、無料転載で許諾することで承認された。なお、このことは、同誌の論文執筆要項に記載されることが確認された。〈資料 17-2-18〉

- 19 報 支部（赤澤）生体医工学シンポジウム 2005 の件
19.1 標記会議が 2005 年 9 月 27 -28 日に関西地区で開催することが報告された。認定された演題申し込み 136 件あり、「生体医工学」誌への掲載希望が 94 件あった。この件数すべてが掲載申請をすると、査読者として 200 名を超える協力者が必要であることが説明され、関係各位への協力が求められた。＜資料なし＞
- 20 報 第 4 4 回大会（上野 代 田村）開催報告
20.1 参加人数 824 名、演題 549 題であることが報告されたが、会計報告は次回理事会で発表される予定。＜資料 17-2-20＞
- 21 報 APCMBE2005（辻岡）開催報告
21.1 参加人数 376 名、一般演題 283 題で、収支は ± 0 円であることが報告された。＜資料 17-2-21＞
- 22 報 第 4 5 回大会（砂川）準備状況報告
22.1 参加費は寄付金に応じて変更する予定であること、一般演題はすべてポスター形式にすること、演題登録には UMIN のシステムを使用することなどが報告された。臨床工学技士の参加を促すべく、クリニカルエンジニアリング関連のセッションを設けることを希望する意見が辻岡理事より提出され、前向きに対処することが確認された。また、前回以前の理事会で、大会会期中、教育的なセッションを設け、これを定着化することが望ましいとする意見が再度提示され、要望として挙げられた。＜資料 17-2-22＞
- 23 報 第 4 6 回大会（佐藤 欠席）準備状況報告
23.1 2007 年 4 月 25 - 27 日、仙台国際センター、佐藤正明大会長で開催されることが報告された。＜資料 17-2-23＞
- 24 報 総務（辻岡）理事会日程確認の件
24.1 理事会開催日程の再確認がなされた。＜資料 17-2-23＞
- 25 報 その他（堀）
25.1 以前、学位授与機構から機関別評価にかかわる専門委員の推薦依頼があり、推薦者を提出したが、委員採択はなかったことが報告された。
25.2 以前、日本学術会議から委員推薦依頼があったが、その後の委員去就に関する報告は受けていないことが報告された。
25.3 協賛の依頼に関する判断は、会長に一任してほしい旨が報告された。
その他（辻岡）
25.4 International Academy of Medical and Biological Engineering が新規会員を受けつけていることが報告された。
その他（石原）
25.5 第 3 回生体医工学サマースクールが 9 月 1 - 3 日に軽井沢で開催される予定であることが報告された。「ME 機器を作り上げるためのスキル」を磨くことをテーマに講義・実習がおこなわれる予定であることが報告された。
その他（小野）
25.6 臨床工学認定技師の認定更新のための講習会が 9 月 10 日に開催される予定であることが報告された。

資料

- 17-2-2 平成17年度1回議事録
- 17-2-3 平成17年度第2回理事会入退会審査対象者
- 17-2-4 APCOM-EPMESC'07 協賛のお願い
- 17-2-5 平成17年度第1回 生体医工学編集委員会
- 17-2-6 生体医工学編集委員会 審議事項
- 17-2-7 社団法人日本臨床工学技師会 第3期理事推薦のお願い
- 17-2-8 第11回第1種ME技術実力検定試験結果報告
- 17-2-9 平成17・18年度会長指名代議員(案)
- 17-2-10 ~ 17-2-17 平成17年度各種委員会一覧
- 17-2-18 著者抄録の利用許諾のお願い
- 17-2-20 第44回日本生体医工学会大会 大会報告
- 17-2-21 APCMBE2005
- 17-2-22 第45回日本生体医工学会大会 開催概要および準備状況報告
- 17-2-23 第46回大会について
- 17-2-24 平成17年度理事会開催日程